

HOBOT-SP10 *iScraper*

窓掃除ロボット

ユーザーマニュアル



製品の特長	2
安全上の注意	2
著作権及び商法について	3
各部の名称	4
リモコンとアプリの操作	5
使用の前に	6
拭き掃除のしかた	6
お手入れ	8

困ったときは	10
免責事項	11
製品保証について	11
仕様	11
保証書	裏表紙

製品の特長

■ HOBOT-SP10 iScraperについて

HOBOT-SP10 iScraperは、住宅用に設計された自動窓掃除ロボットです。ノズルからの水スプレー(Spray)、クリーニングクロスでの拭き取り(Sweep)、左右のスクレーパーで残った水分の拭き取り(Scrape)という3段階のプロセスを行うSSSガラスクリーニングテクノロジーを採用しています。

水平移動時には、自動的に進行方向のスクレーパーを持ち上げ、後続のスクレーパーで水を拭き取ります。拭き掃除時は、プログラムされたジグザグ経路をたどって窓全体を拭き掃除した後、窓の両端を垂直に仕上げ拭きします。

窓へは、ブラシレスモーター駆動のダイナミック吸引機構で垂直面に吸着し、キャタピラー式ベルトで窓面を移動します。安全機能としては、フレームレス窓の作業におけるリアルタイムの空気漏れ検知、急な停電時にも吸引力を維持する無停電電源装置(UPS)、バックアップ保護としての落下防止ロープなどを備えています。

さらに、HOBOT-SP10は、アプリとリモコンによる操作も可能で、アップデートもワイヤレスで対応します。

■ 製品の特長

- SSS(Spray、Sweep、Scrape) ガラスクリーニングテクノロジー
- デュアルシリコンスクレーパー
- ポンプ加圧のデュアル水スプレー(左右)
- 窓枠あり・なし両方に対応する空気漏れ検知によるエッジセンサー
- ワイヤレスでのファームウェアアップデート
- 音声ガイド
- 直感的な方向制御、リモコンの方向を自動検出
- 拭き掃除完了時に自動停止
- 窓全体をクリーニングする4つの拭き掃除モード
- 20分間対応のUPS(無停電電源装置)搭載
- 落下防止制御システム
- DC電源コネクタ
- マイクロファイバー製クリーニングクロス
- スマホアプリやリモコンからの遠隔操作

安全上の注意

⚠ 警告

下記医療機器をお使いの方は、機器メーカーに使用可否相談をしてください。

医療機器誤作動のおそれがあります。

(体内埋込型機器、生命維持用機器、装着型心電計等)

■ ユーザーマニュアルは最後までお読みください

- ご使用・設定、お手入れにあたって、本書の説明及び注意事項をよくお読みください。
- ユーザーマニュアルをお読みになった後は、いつでも読めるところに保管してください。
- 子供や、身体障害・感覚障害・知的障害のある方、経験や知識の少ない方に、監督者または指導者なしで、使用したりお手入れさせたりしないでください。
- 本体や付属品は、子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光が当たる場所や高温多湿の場所は避け、涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 油や可燃性スプレー、可燃物のそばに保管しないでください。
- 本体を電源に接続したまま放置しないでください。定期的なお手入れ以外の修理などは、認定されたサービス担当者にご依頼ください。
- 認定されたサービス担当者以外の方が修理したり、改造したりすると、本製品に深刻なダメージを与えたり、保証を受けることができなくなったり、電気用品安全法に違反する可能性があります。
- 通常のお手入れやメンテナンス以外の作業は、必ずHOBOT代理店までお問い合わせください。
- 動作温度：0～40℃
- 保管温度：-10～50℃

■ 操作上の注意点

使用前-まわりの環境の確認

- 雨の日や湿気の多い日(湿度85%超)は使用しないでください。
- ひびの入ったガラスには使用しないでください。
- ガラス表面の付着物や、周辺のケーブル類、電気コード、カーテンなどを片付けてからご使用ください。
- ガラスがほこりや油で過度に汚れている場合は、本製品を使用する前に、ガラスを乾拭きしてください。
- 清掃する窓の下の安全を必ず確保してください。安全が確保できない場合は、重大な事故の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

使用前-本体の確認

- 本体や付属品に破損がある場合は、使用しないでください。
- 落下防止ロープが切れていないか、結び目が緩んでいないかを必ず確認してください。
- 万が一の落下に備え、落下防止ロープを固定物にしっかりと固定してください。
- 本製品は、専用DC電源コードとAC電源コードを使用して電源アダプターを本製品とコンセントに接続し、電源がつながっている状態で使用します。
- 無停電電源装置(UPS)が完全に充電されているか確認してください。(青のランプが点灯)
- 空気が漏れないよう、クリーニングクロスをしっかりと本体に取り付けてください。
- 水タンクには、HOBOT専用洗剤または真水(精製水)を入れてください。それ以外のものは入れないでください。
- クリーニングクロスは、洗った後、水滴が残らないようにしっかりと絞ってください。それによって、本体が滑るのとエッジセンサーのトラブルを防ぐことができます。

電源オンとオフの切り替え

- 電源を接続し、電源スイッチをオンにしてから窓ガラスの表面に近づけると吸着します。
- 本体がガラスの表面にしっかりと固定されていることを確認してから手を離してください。
- 窓から取り外す際は、ハンドルをしっかりと握って、必ず電源を切ってから取り外してください。
- 保管するときは、水タンクを空にし、クリーニングクロスをよく乾燥させてください。

■ バッテリーと電源アダプターについての注意

- 電源アダプターは、定格に合った電源コンセントにのみ接続してください。(AC 100-240V)
- 電源アダプターを修理したりしないでください。破損や水の侵入がある場合は、新しいものと交換してください。
- 本体や電源アダプターの上に重いものを載せないでください。
- 本体と電源アダプターは風通しの良い場所でご使用ください。他のもので覆わないでください。
- 本体や電源アダプターを強力な磁気のある場所や、高温多湿の環境で使用しないでください。
- 必ず同梱の電源アダプターと電源コードをお使いください。

- バッテリーを分解したり、衝撃を加えたり、穴をあけたり、ショートさせたり、焼却したりしないでください。また、バッテリーを水や火にさらしたり、60℃以上の熱を加えないでください。破裂、発火の原因になります。
- バッテリーの寿命を保つために、長期保管する場合は3か月ごとに充電してください。
- 電源アダプターの本体やコードが破損している場合は使用しないでください。コードが伸びていたり、鋭利なものや角に触れていないことを確認してください。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、電源アダプターの接続を外してください。
- 本体のバッテリーは取り外しができません。廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。一般家庭ごみとして廃棄しないでください。火災の危険があります。

■ その他の注意

- 長期間使用しない場合は、本製品を湿度の低い安全な場所に保管してください。
- 本製品は防水ではありません。水をかけたり、水没させたりすると、故障する可能性があります。

著作権及び商標について

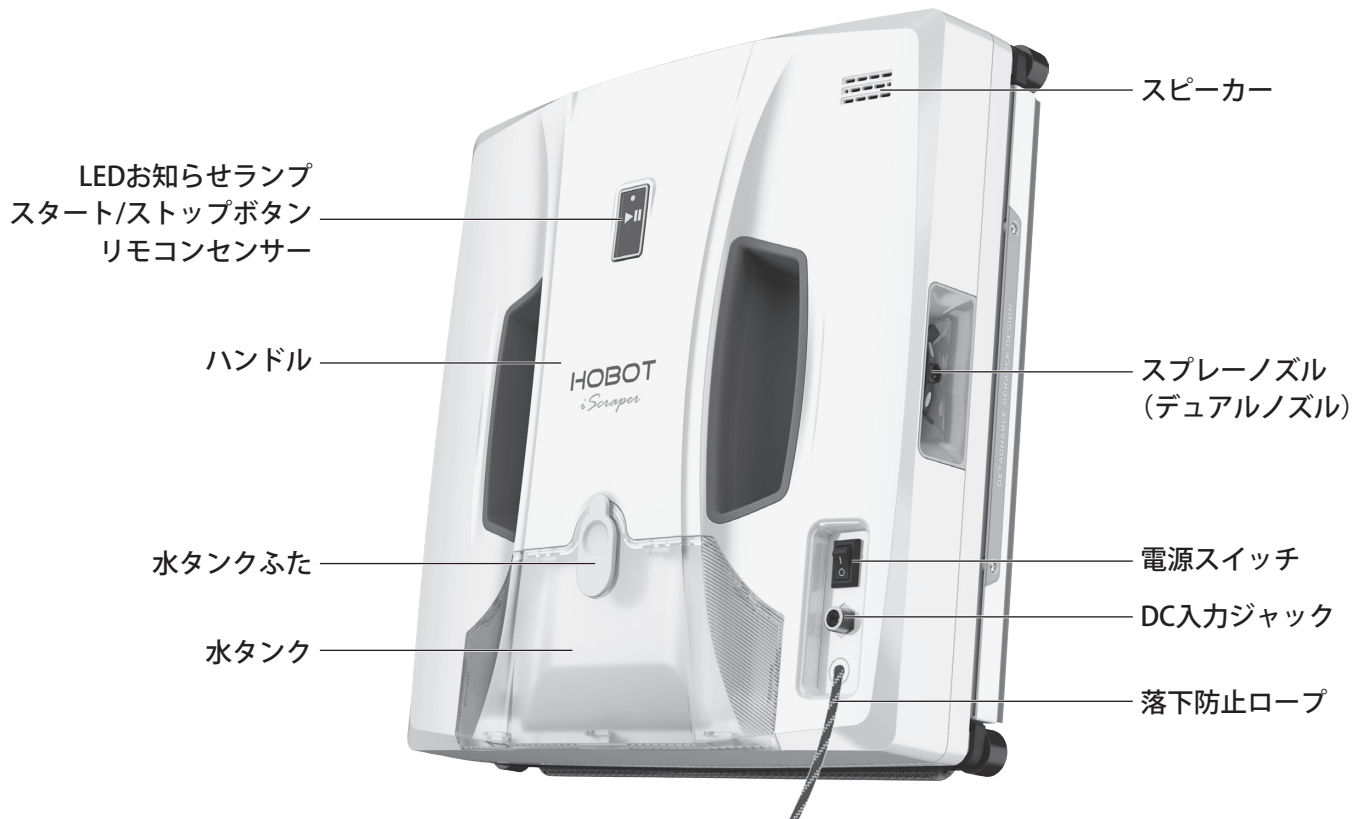
©2025 by HOBOT® Technology Inc. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、いかなる形式または手段(電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手作業、その他)によっても、複製、送信、転写、検索システムへの登録、またいかなる言語やコンピューター言語への翻訳することを禁止いたします。

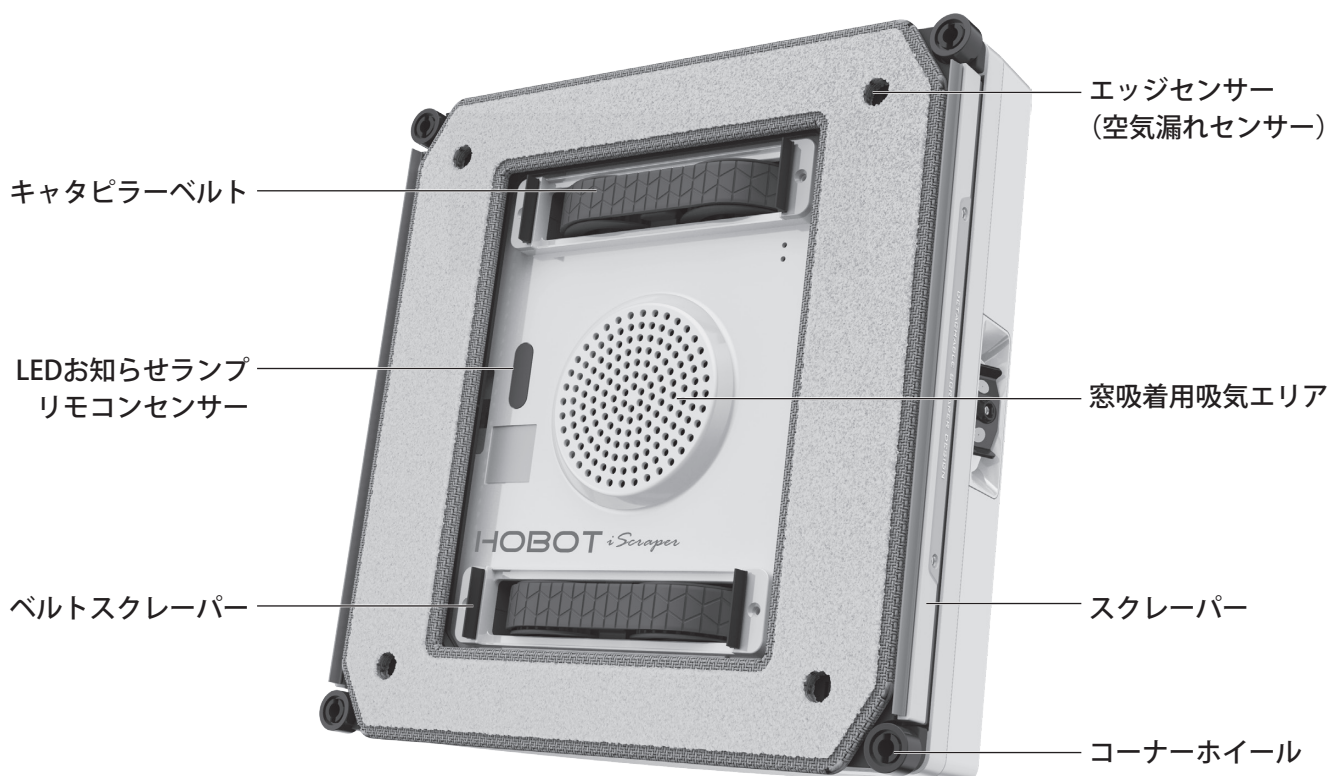
本マニュアルに記載されているすべてのロゴ、製品名、会社名は、それぞれの会社の登録商法及び著作物として保護されている可能性があり、情報提供の目的のみで使用されています。

各部の名称

正面



背面



リモコンとアプリの操作

本機は、付属のリモコンで、正面・背面どちらからでも操作できます。また、スマートフォンにインストールした専用のアプリでも操作できます。

■ リモコンについて



	方向ボタン 押した方向に進みます。停止するときはⓈボタンを押してください。
	ストップボタン 停止します。
	フィニッシュモードスタート／ストップボタン 細かな跡まできれいにするフィニッシュモードで拭き掃除を開始／停止します。(水平ジグザグのルートで拭き掃除)
	汚れ落としモードスタート／ストップボタン 汚れ落としモードで拭き掃除を開始／停止します。(Ⓢボタンで選んだルートで拭き掃除)
	スタート／ストップボタン 左に移動後、Ⓢボタンで選んだルートで拭き掃除します。
	走行ルートモード切替ボタン モード(走行ルート)を切り替えます。
	一回スプレーボタン 一回だけスプレーします。
	スプレーオン／オフボタン スプレーのオン／オフを切り替えます。

■ アプリの使用について

- 2次元コードをスキャンするかApp StoreまたはGoogle Playで「HOBOT LEGEE」を検索し、お手持ちのスマートフォンにアプリをダウンロードしてください。

Playストア
(Androidの場合)

App Store
(iPhoneの場合)



アプリを使って拭き掃除を開始する

- ① Bluetoothを起動してから「HOBOT LEGEE」アプリを開いてください。
- ② アプリの指示にしたがって、本機をアプリに接続してください。
- ③ ファームウェアをアップデートするときや、音声を録音するときは、本機をテーブルに置いた状態で行ってください。

- アプリの使用方法の詳細については、アプリ内の説明をご覧ください。

■ 走行ルートモードについて

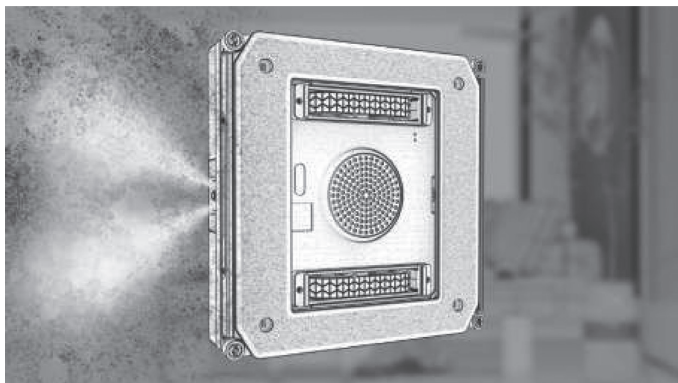
- 汚れ落としモードは、以下の走行ルートを選ぶことができます。最初はZNに設定されています。

	ZH(スタンダード) まず、水平方向にジグザグに走行し、最後に窓の左右を縦に走行して拭き掃除します。
	Z(高速クリーニング) 水平方向にジグザグに走行して、拭き掃除します。
	ZN(ファインクリーニング) まず、水平方向にジグザグに走行し、次に垂直方向にジグザグに走行して拭き掃除します。
	ZHA(ハンドル回避) 基本はZHモードと同様ですが、障害物(錠やハンドルなど)を回避して拭き掃除します。
	スポットクリーニング(アプリのみ) 頑固な汚れを落とすために、指定したスポットのみ強力に拭き掃除します。

使用の前に

■ SSS (Spray、Sweep、Scrape) ガラススクリーニングテクノロジー

HOBOT-SP10 iScraper 窓掃除ロボットは、SSS (Spray、Sweep、Scrapeの3ステップ) のプロセスで、ガラスをクリアに仕上げます。デュアルノズルがミストを噴射し、マイクロファイバークロスが汚れを拭き取って、シリコンスクレーパーが水滴の跡を取り除きます。



Spray: デュアルノズル、超広角スプレー、耐風

Sweep: 厚手のマイクロファイバークロスがほこりや汚れを除去

Scrape: シリコンスクレーパーブレードの精密な仕上げストロークによる、水跡の除去

■ 無停電電源装置 (UPS) について

- ① 停電などのときは、UPS (無停電電源装置) が緊急の電源を供給します。UPSの動作時間は20分です。
- ② 本体が自動停止し、赤色と青色の警告ランプが点滅して、警告音が鳴ります。この状態になったら、すぐに本体を窓ガラスから取り外してください。詳しくは、10ページ「困ったときは」の2を参照してください。

■ ご使用になる前に

- 効果的に使用するために、天気の良い日や湿度の低い日に使用してください。
- HOBOTが滑落するのを防ぐため、雨の日や湿度の高い日は使用しないでください。



- 大気汚染、調理時の蒸気、海風などによりガラス面に油膜や塩分が付着している場合は、本機を確実に吸着させるため、その部分を拭いてください。

拭き掃除のしかた

■ 拭き掃除のしかた (おすすめの手順)

1 汚れ落としモードで掃除する

	汚れを落とすとき	HOBOTが滑るとき
使用前に	クリーニングクロスを洗い、水が垂れないようによく絞る。	キャタピラーベルトをお手入れし、クリーニングクロスを洗って絞る。
リモコン	 汚れ落としモード 滑りを防ぐために最初に少量の水をスプレーし、走行ルートモード切替ボタンで設定したルートで拭き掃除します。	

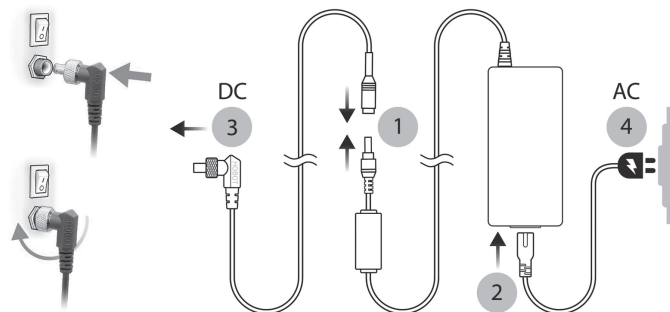
2 フィニッシュモードで掃除する

	仕上げ拭き：細かい跡まできれいにする
使用前に	キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除する。清潔で乾いたクリーニングクロスを使用する。
リモコン	 フィニッシュモード 水跡が残らないように全行程で少量の水をスプレーし、水平ジグザグルートで拭き掃除します。

■ 窓拭きの手順

1 準備

- ① 電源アダプターとDC電源コードを接続します。
- ② 電源アダプターにAC電源コードを接続します。
- ③ 本体のDC入力ジャックにDC延長コードのL字型コネクターを差し込み、ねじを回してしっかりと固定してください。
- ④ AC電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。

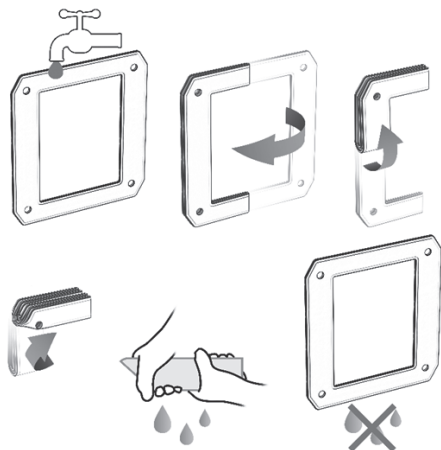


2 充電

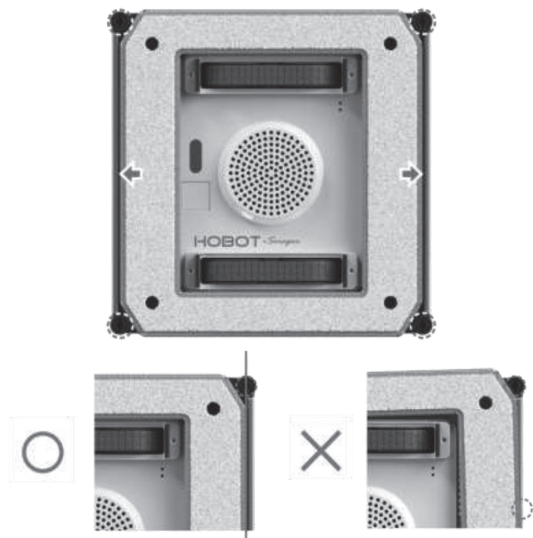
- ① 本体の電源をオフにしてからコンセントにプラグを差し込んで充電してください。充電中はオレンジ色のランプが点灯します。
- ② 青のランプが点灯したら充電完了です。
- ③ ご使用の前にフル充電 (青ランプ点灯) になっているかご確認ください。

3 クリーニングクロスを取り付ける

- 本機は、乾いたクリーニングクロスでも、湿らせたクリーニングクロスでも使用できます。
- クリーニングクロスは、洗った後、水滴が残らないようにしっかり絞ってください。それによって、本体が滑るのとエッジセンサーのトラブルを防ぐことができます。



- クリーニングクロスはフラットに取り付け、スクレーパーとコーナーホイールを覆わないようにしてください。また、エッジセンサーが、穴から見えることを確認してください。



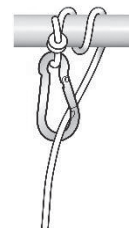
4 水タンクに給水する

- HOBOT専用洗剤または真水(精製水)を水タンクに注ぎます。



5 安全対策の実施

- ① 清掃する窓の下を安全を必ず確保してください。
安全が確保できない場合は、重大な事故の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ② 落下防止ロープに破損や結び目の緩みがないか確認してください
- ③ 万が一の落下に備え、落下防止ロープを固定物に結び付けてください。



6 窓ガラス表面に本体を設置する

- ① 本体が電源に接続されていることを確認し、電源をオンにします。このときファンが動作していることを確認してください。
- ② 窓枠から10cm以上離れた位置に本体を取り付けてください。
- ③ 本体が窓ガラスにしっかりと吸着していることを確認してから手を離してください。

7 自動モードまたは手動モードで窓拭きする

- ① ボタンを押して走行ルートモードを選びます。
- ② ボタンを押すと、汚れ落としモードで、選んだルートで拭き掃除を開始します。
 ボタンを押すと、フィニッシュモードで、水平ジグザグルートで拭き掃除を開始します。
 ボタンを押すと、左に移動後水平ジグザグに拭き掃除しながら下降します。
本体のスタート/ストップボタンを押すと、汚れ落としモードで掃除を開始します。
- ③ 拭き掃除を終了すると停止します。
 ボタンや ボタンを押したときも、停止します。
- ④ 位置を移動するときは、 ボタンで押した方向に進み、 ボタンで停止します。

8 拭き掃除が終わったら、窓から外す

- ハンドルをしっかり握りながら、必ず電源スイッチをオフしてから、本機を外します。

■ よりきれいに拭き掃除するために

- 新しいクリーニングクロスを使用し、スクレーパーとキャタピラーベルトを頻繁にお手入れしてください。

拭き掃除のしかた つづき

■ LEDランプの表示

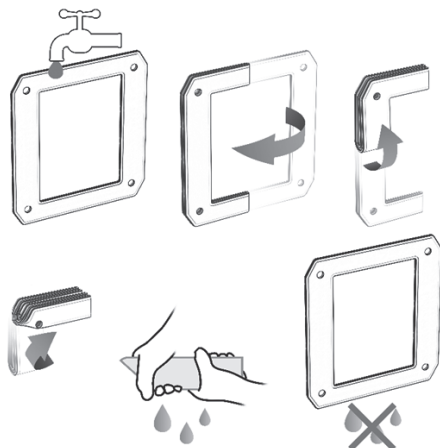
状態	LEDランプの色	警告音	状況と対応
充電中	オレンジ色に点灯	なし	充電中
	青色に点灯	なし	充電完了
電源オン時	青色に点滅	ブザー音2回と音声ガイダンス	UPS(無停電電源装置)のバッテリー残量が低下しています。「困ったときは」の1を参照してください。
	赤色と青色に点滅	連続の警告音	電源が切断されました。再度電源に接続してください。停電や電源が使えない場合は、「困ったときは」の2を参照してください。
動作中	青色に点灯	音声あり	スプレー機能オン
	消灯	なし	スプレー中
	青色に点灯	長いブザー音の後に短いブザー音2回と音声ガイダンス	拭き掃除完了
	消灯	ブザー音1回	空気漏れを検知しました。本体は後退します。
	青色に点滅	ブザー音2回と音声ガイダンス	「困ったときは」の3を参照してください。
	赤色に点滅	ブザー音2回と音声ガイダンス	本体の故障です。HOBOT代理店までお問合せください。

お手入れ

1 クリーニングクロスの洗い方

	40℃以下の水で洗ってください。
	漂白剤を使用しないでください。
	衣類乾燥機を使用しないでください。
	柔軟剤を使用しないでください。
	アイロン掛けはしないでください。
	ドライクリーニングはしないでください。

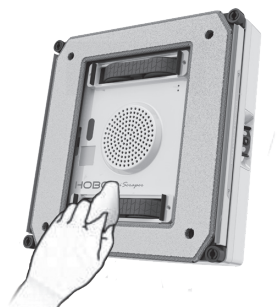
- クリーニングクロスは、洗った後、水滴が残らないようにしっかり絞ってください。



2 キャタピラーベルト

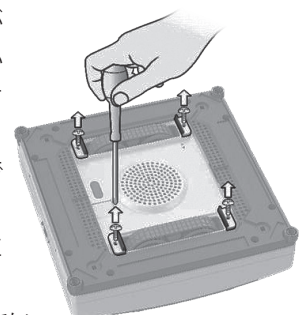
横滑りを防ぐため、付着した汚れや油脂分を拭き取ってください。

- ① 少量の食器用洗剤で湿らせた布か、アルコールタイプのウェットティッシュなどを用意します。
- ② 本体を裏返して電源を入れます。
キャタピラーベルトは3分間動作し続けます。
- ③ ベルトの動作中に、布をベルトに軽く押し当てて掃除してください。布が絡まらないように、ベルトの中央に布を置いてください。



※ 布がキャタピラーベルトに絡まったら、電源を切り、布を引っ張って外してください。

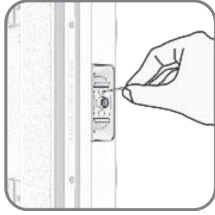
- ベルトスクレーパーが摩耗してきたら、新しいものに交換してください。
+ (プラス) ドライバーでねじを外し、ベルトスクレーパーを新しいものに交換します。
2か所とも交換してください。



お手入れ つづき

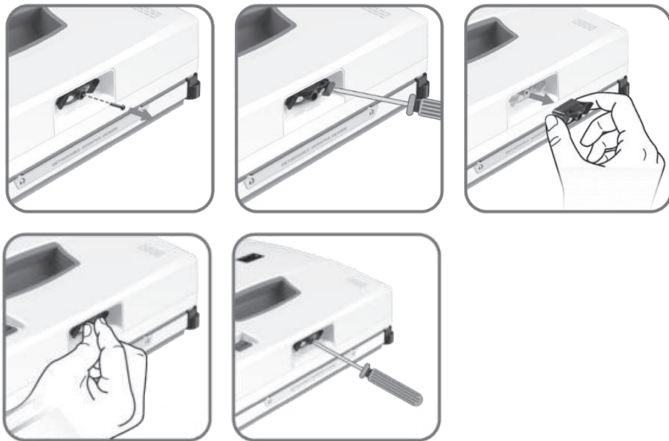
3 スプレーノズル

- 画鋏などで、スプレー口を掃除します。



スプレーノズルを交換する場合は

- ① プラスドライバーで、スプレーユニットのねじを外します。
- ② マイナスドライバーを差し込んで、スプレーユニットを浮かせます。
- ③ スプレーユニットをつまんで取り外します。
- ④ 新しいスプレーユニットを押し込みます。
- ⑤ プラスドライバーを使用し、取り外したねじで固定します。

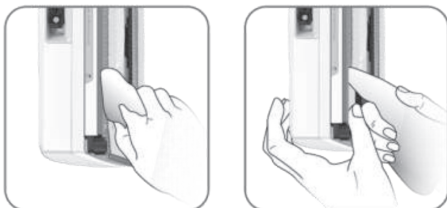


4 スクレーパー

- 洗浄効果をより高めるには、スクレーパーに付着した汚れや油脂分をきれいに拭き取ってください。
- ① 柔らかい布で外側を拭いてください。
- ② 内側は露出させ、水でぬらして絞った布で拭いてください。

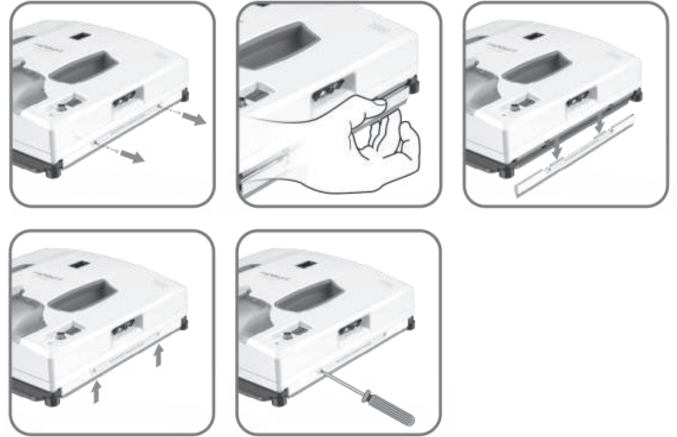
スクレーパーの汚れがひどいときは

- 取り外して、水洗いしてください。



- スクレーパーが摩耗したときは、新しいものに交換してください。
- ① プラスドライバーでスクレーパーを固定しているねじ(片側2本)を取り外します。

- ② スクレーパーを下に引き、取り外します。
- ③ やさしく水洗いでしてください。
- ④ スクレーパーを元の位置に取り付けます。(交換する場合は、新しいスクレーパーを取り付けます。)
- ⑤ プラスドライバーを使用し、取り外したねじで固定します。



■ お手入れと交換の頻度

- 交換部品の購入については、HOBOT代理店までお問い合わせください。

部品名	お手入れ	交換
クリーニングクロス	使用後毎回。	汚れがひどい場合。 摩耗した場合。
キャタピラーベルト	使用後毎回。 本機がすべったり、拭き跡が残る場合。	-
ベルトスクレーパー		摩耗した場合。
スクレーパー	使用後毎回。 スクレーパーが振動したり、拭き跡が残る場合。	摩耗した場合。 スクレーパーが機能しなくなった場合。
スプレーノズル	スプレー量が減少した場合。	つまりがひどく、画鋏などで掃除しても回復しない場合。

■ 保管

- 本機を保管するときは、水タンクを空にし、クリーニングクロスを乾かしてください。
- その後、乾燥した安全な場所に保管してください。
- 長期保管する場合は、バッテリーの劣化を防ぐために、3か月ごとに十分に充電してください。

困ったときは

1 UPS(無停電電源装置)バッテリーの充電について。

長期間使用しないときは、乾燥した安全な場所に保管してください。バッテリーの劣化を防ぐため、3か月に一度は充電してください。3～4時間充電してもフル充電(青のランプが点灯)にならない場合は、バッテリーを交換する必要があります。HOBOT代理店までお問合せください。

2 停電のため、警告音が鳴ってランプが赤と青に点滅し、本体が停止しました。

手の届くところで停止した場合

- ① ハンドルをしっかり握り、電源を切っておろしてください。
- ② 安全な場所で、本体の電源をオフにしてください。
- ③ 電源コードが破損していないかご確認ください。

手の届かないところで停止した場合

- ① 本体が落ちないように、ロープをガラスに沿わせたまま、落下防止ロープをそっと引っ張って本体を引き戻します。
- ② 本体が届く範囲に達したら、「手の届くところで停止した場合」の①～③の手順で取り外してください。

3 ランプが青または赤に点滅し、音声警告が鳴って停止しました。

- ① 前記2を参照して、本体をおろしてください。:
 - ② 以下の部分を確認して必要な処置をしてください。
 - ・クリーニングクロスは、水が垂れないようによく絞ってください。また、キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除してください。
 - ・クリーニングクロスは、新しいものを使用して、**拭き掃除のしかた(おすすめの手順)**(6ページ)で掃除してください。
 - ・クリーニングクロスを、底面の正確な位置に、平らに貼り付けてください。
 - ・クリーニングクロスが、エッジセンサーまたはキャタピラーベルトを覆っていないことを確認してください。
 - ③ 以下のような表面では本製品を使用できません。
 - ・ガラスに、ステッカーまたは窓用フィルムが貼り付けてある場合。
 - ・排気ガス、調理時の蒸気、海風などによりガラス面に油膜や塩分が付着している場合。
 - ④ 誤検知を防ぐため、本体を窓に設置するときは、窓枠から少なくとも10cm離してください。
- 問題が解決しない場合は、HOBOT代理店までお問い合わせください。

4 本体が滑って上方へ進めず、上方の窓枠を検知できません。

- ① クリーニングクロスは、水が垂れないようによく絞ってください。また、キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除してください。
- ② クリーニングクロスは、新しいものを使用して、**拭き掃除のしかた(おすすめの手順)**(6ページ)で掃除してください。
- ③ この場合、本体は逆方向へ進んで窓拭きを続けます。または、ボタンを押して停止させるか、ボタンを押して、自動モードでの窓拭きを継続することができます。
- ④ ガラス表面の摩擦が不十分な場合は、前記3を参照してください。

5 本体が拭き掃除の途中で停止します。

- ボタンを押して、左に進む自動モードへ切り替えてください。数回試行しても1㎡の範囲の拭き掃除が完了できない場合は、
- ① クリーニングクロスは、水が垂れないようによく絞ってください。また、キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除してください。
 - ② クリーニングクロスは、新しいものを使用して、**拭き掃除のしかた(おすすめの手順)**(6ページ)で掃除してください。

6 本体がスムーズに動かない、または不規則に動きます。

- ① クリーニングクロスは、水が垂れないようによく絞ってください。また、キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除してください。
- ② クリーニングクロスは、新しいものを使用して、**拭き掃除のしかた(おすすめの手順)**(6ページ)で掃除してください。
- ③ ガラス表面の摩擦が不十分な場合は、前記3を参照してください。
- ④ このエリアでは、本製品を使用しないでください。

7 拭き掃除完了後も本体が停止しません。

- ボタンを押して停止してください。

8 アプリに接続できません。

- ① 本体とアプリを再起動してください。
- ② スマートフォンのBluetooth機能をオンにし、「HOBOT LEGGE」アプリに位置情報の使用を許可してください。
- ③ スマートフォンのBluetooth設定画面のデバイスから「HOBOT」を選択して接続を切り、アプリで接続し直してください。

製品保証について

9 水をスプレーしません。

- ①スプレーがオンになっているか確認してください。
- ②スプレーノズルがつまっている場合は、お手入れの「スプレーノズル」の項を参照してください。

10 スクレーパーが動作しません。

- ①アプリで、スクレーパー機能がオンになっていることを確認してください。
- ②水平移動時は進行方向のスクレーパーは持ち上げられます。後方のスクレーパーは動作します。

11 拭き残しが発生します。

- ①キャタピラーベルトとスクレーパーを掃除してください。
- ②クリーニングクロスは、清潔なものを使用して、湿らせて使用してください。
- ③クリーニングクロスを、底面の正確な位置に、平らに貼り付けてください。
- ④スクレーパーが摩耗している場合は、交換してください。

12 本体のクリーニングクロスの面がこちらを向いているときに、リモコンの操作方向と逆に動きます。

本体が2つの反射面の間にある場合、リモコンの信号が干渉され、誤検出が発生する可能性があります。

ユーザーマニュアルをお読みいただいても問題が解決しない場合は、HOBOT代理店までお問合せください。

免責事項

HOBOT Technology Inc.は、本書の内容に関して、明示または黙示を問わず、いかなる主張または保証も行いません。また、いかなる保証、取引、または特定の目的への適合性についても、一切の保証をいたしかねます。

HOBOT Technology Inc.は、本書を改訂し、本書の内容を随時変更する権利を有しますが、かかる改訂について通知する義務を負いません。

お客様は、使用に際し本書の指示にしたがう必要がありますが、設置場所および安全性の評価については最終的な責任を負いません。

ご購入日からの保証期間内に、製品に製造上の欠陥・故障が見つかった場合は、直ちにHOBOT代理店へお問合せの上、修理、交換を依頼してください。

なお以下は保証対象外となります。

- 経年による部品の劣化。(例：水タンク、スプレーノズル、クリーニングクロス、落下防止ロープなど)
- バッテリーの寿命や製品の使用頻度によるバッテリー駆動時間の減少。
- 輸送、配達、偶発的破損、または不正使用や乱用などの原因による破損。
- そのほか以下が原因の場合：
 - お客様の不注意による誤操作、またはユーザーマニュアルにない操作を行った場合。
 - ユーザーマニュアルにない使用方法が原因で、故障または破損した場合。
 - ユーザーマニュアルに記載のない部品を取り付けた場合。
 - 付属品以外の部品やアクセサリーを使用した場合。(交換部品の購入については、HOBOT代理店までお問い合わせください。)
 - お客様による設置に誤りがあった場合。
 - 正規販売店以外で改造、修理、調整、部品交換などをされた場合。

仕様

吸着方法・製品形状	吸引・矩形
重量	1,400g
本体サイズ	幅245×奥行245×高さ75mm
拭き掃除パターン	直線、ジグザグ
スプレーノズル	デュアルノズルを両側に搭載(交換可能)
対応ガラスサイズ	幅40cm以上
定格電源	DC24V、3A
定格消費電力	72W
バッテリー	リチウムイオン、14.8V
無停電電源装置(UPS)	20分間
認証規格	PSE、CE、FCC、RoHS、RCM
内容物	HOBOT-SP10本体、 HOBOT専用洗剤×1、 電源アダプター、 クリーニングクロス×3、 AC電源コード、DC延長コード、 リモコン

窓掃除ロボット HOBOT-SP10 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間(消耗品を除く)	
お客様	お名前	販売店	住所・店名
	ご住所		
電話() -		電話() -	

保証規定

- 1 ユーザーマニュアル、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる保証をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえで依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理または交換に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、代理店にお問い合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑤ 本書の提示がない場合
- ⑥ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または代理店にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
また、ご購入の際の購入履歴(注文番号等)も、保証書と一緒に保管してください。
保証書および購入履歴がないと、保証期間内でも代金を請求させていただきます場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または正規代理店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または正規代理店にお問い合わせください。

【輸入販売元】HOBOT 日本正規代理店

株式会社 LIXIL

〒141-0033 東京都品川区西品川一丁目1番1号
大崎ガーデンタワー

電話：0570-000-456 メール：hobot_cs@lixil.com

受付時間：9:00～17:00(土日祝、夏季・年末年始・GWを除く)